

いよいよ3月 どの1日も大切に！

例年になく穏やかな天候に春の訪れを感じます。今日から、いよいよ3月、平成30年度の最後の月を迎えました。毎朝、なかよしホールに行くと、各教室から卒業式の歌声が聞こえてきます。先週の『児童会引き継ぎの会』、来週5日には『6年生ありがとうの会』、6日から始まる『卒業式練習』と卒業に関わる活動が続き、2週間後には、13人の卒業生が巣立ちの日を迎えます。これまでの小学校生活を振り返ると共に、4月から始まる中学校生活に対する期待を膨らませ、決意を新たにす月です。一方で在校生にとっては、卒業生にこれまでの感謝の気持ちを伝えながら温かく送り出すと共に、次の学年に向かう気持ちを高めていく月でもあります。

学校生活においては、どの1日も大切だけれども、『元気に仲良く助け合い、スマート、スマイル中川っ子』を合い言葉に歩んできた中川っ子39人が、いっしょに学校生活をつくる最後の月です。気が付けば、3月はあっという間に過ぎていってしまいます。「あのとき、しっかりやって良かったな。」「あのとき、一声かけることができて良かったな。」と、満足感・充実感・やりきった感をもって振り返ることができるように、『どの1日も大切に！』を心がけて、この3月を過ごしていくことができるように働きかけたいと思います。ご家庭でも、健康管理と共に励ましの声かけをよろしくお願い致します。



運営委員会



学習委員会



健康委員会



しっかりとパトタッチ！



今年の児童会のテーマの振り返りをしました



フロアのみんなからもお願いやアドバイスが出されました



↑
卒業生への
プレゼント
作り



←
ありがとうの
の会に向けて



←
響く歌声
「また会う日まで」



← ↑
卒業への
思いをこめて



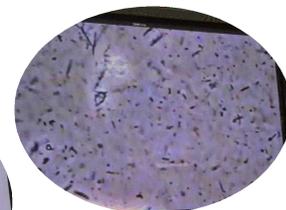
健康講演会から

昨日2月28日の5校時には、学校医のI.先生（歯科）とI.先生（内科）をお招きして健康講演会を行いました。「口の健康が体の健康を守る」という演題で、I.先生のお話全校児童が耳を傾けました。お話いただいたことは、次の6点についてです。



- ①お年寄りの反省→若いときから歯を大切にすればよかった
- ②しこう（プラーク）って何だろう→食べかすと細菌が混じった物
- ③むし歯って何だろう→穴、濃い着色、ホワイトスポット
見た目だけでは分からないむし歯もある

- ④歯肉炎（しにくえん）
- ⑤なぜフッ素うがいをするの→歯の表面を丈夫にする
- ⑥口の中をきれいにしないと→他の病気になりやすい
どうしていけないの →食べ物をおいしく食べられない（歯垢がある）



↑ミュータンス菌
←歯肉炎

あるお医者さんから、次のようなお話を伺ったことがあります。
「『若いときは二度とない』と言うけれども、『老人時代も二度とない』
のです。若いからといって、あまり無茶をしてはならないのです。」

聞いた当時は「へえ、そうなんだ。」くらいにしか思っていませんでしたが、今は身にしみて分かります。「虫歯予防についての今の知識が、子どもの時から分かっていたら、もう少しどうにかできていたのに。」とも強く思っています。石川先生からは、『むし歯にならないための5つのこと』を教えてくださいました。



- ①毎日歯垢を歯ブラシで取り除く。（特にねる前は忘れないで）
- ②あまいお菓子を食べすぎない。（ダラダラ食いをしない）
- ③フッ素入りねり歯みがきを使う。
- ④フッ素うがいをする。
- ⑤歯医者でときどき見てもらう。（定期検診）



『8020運動（ハチマルニマル動）』で目指している「80才でも20本以上自分の歯を残そう。自分の歯で、おいしく食べよう！」が実現できるように、子どものうちから「歯と口の健康づくり」に取り組んでいくことができるように働きかけていきます。ご家庭でも、励ましの声かけをよろしくお願いいたします。

2018年度 大曲仙北郡市フットサル大会（U-12の部）

（大曲体育館：H.31.2.17）

○優勝 FC角館セレジェスタA

1回戦	FC角館セレジェスタA	7-1	大曲B
2回戦	FC角館セレジェスタA	10-0	花館
準決勝	FC角館セレジェスタA	3-0	大曲A
決勝	FC角館セレジェスタA	3-1	中仙おおた

2月17日（日）に大曲体育館において標記の大会が行われ、本校からは、6年生のA.さんが出場しました。6年生最後の大会を迎えたA.さん、2回戦と決勝のゲームで3本のシュートを決めるなど、大活躍でした。来年からは、FC角館セレジェスタのU-15（15才以下）のチームでがんばるそうです。目標を高く掲げ、さらなる挑戦を期待しています！！

